

東大和市緑の基本計画
緑と水に関する市民アンケート調査結果
(平成 30 年 1 月 9 日着集計分)

項目		内容
配布対象者		18 歳以上の市民
抽出方法		無作為抽出
実施期間		平成 29 年 12 月 15 日～平成 30 年 1 月 7 日
配布・回収 状況	配布数	2,000 票
	総回収数	588 票
	回収率	29.4%
	内、有効票	588 票

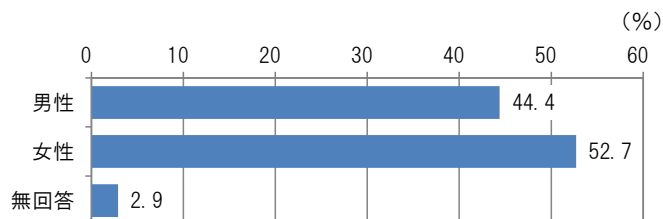
1. 回答者の属性について … p.1
2. 緑の量及び緑と水の質について … p.3
3. 緑と水に関する施策の認知度・重要度について … p.7
4. 市民参加について … p.12
5. 緑と水に期待する役割について … p.16
6. 自由意見まとめ … p.18

1. 回答者の属性について

1. 「あなたご自身のこと」について、おたずねします。

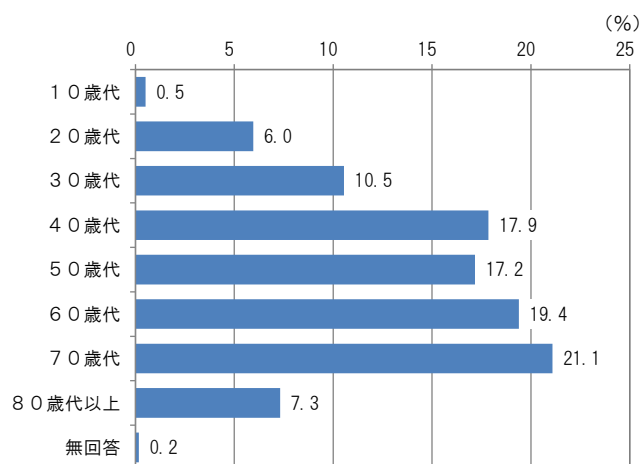
設問ごとに当てはまる番号1つに「○」をつけてください。

1-1 性別



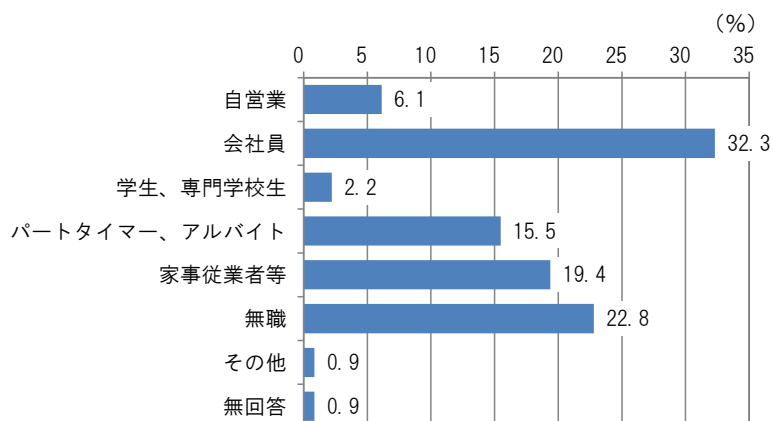
女性の方がわずかに多くなっていますが、男女比は概ね同程度です。

1-2 年齢



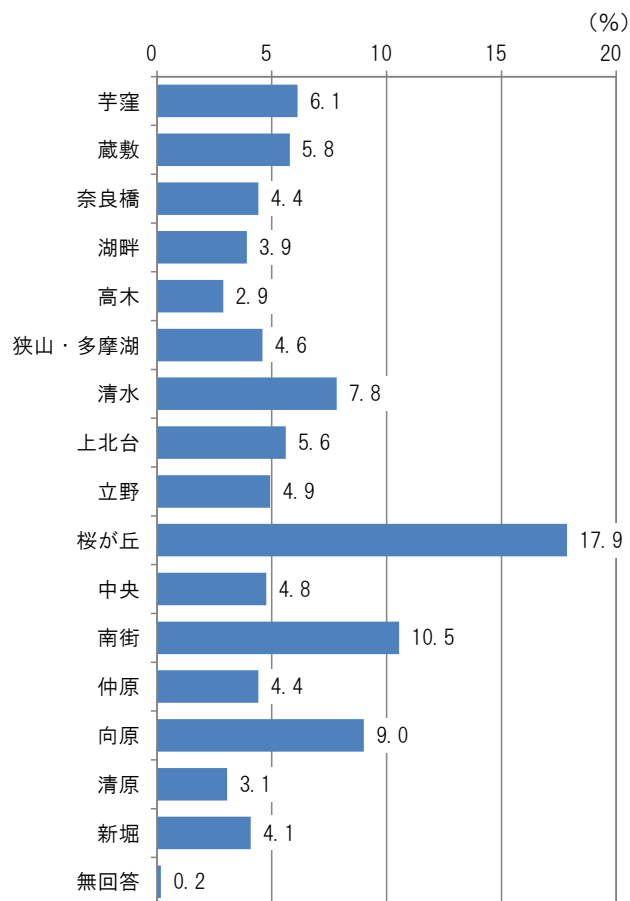
40歳代～70歳代が多く、30歳代が少なくなっています。

1-3 職業



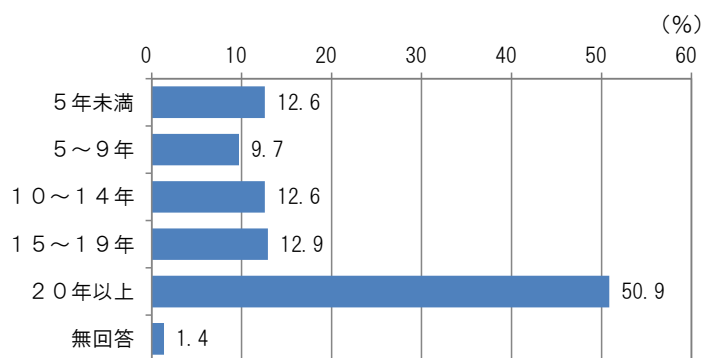
「会社員 (32.3%)」が最も多く、次いで「無職 (22.8%)」、「家事従業者等 (19.4%)」、「パートタイマー、アルバイト (15.5%)」と続きます。

1-4 居住地域



「桜が丘（19.7%）」が最も多くなっていますが、各地域の回答者の割合は、実際の人口分布にほぼ合致しています。

1-5 居住年数（現在の場所に住んでいる年数）

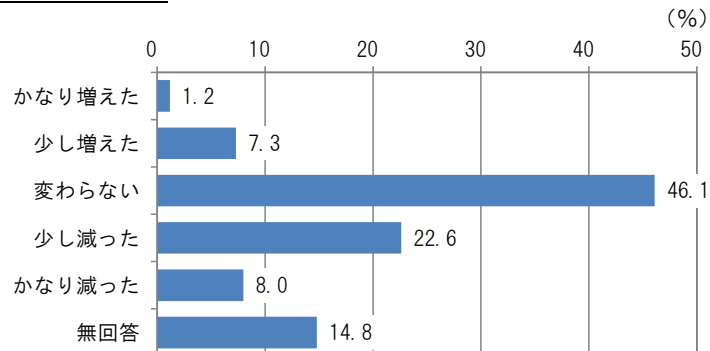


居住年数は「20年以上（50.9%）」が半数以上を占めています。

2. 緑の量及び緑と水の質について

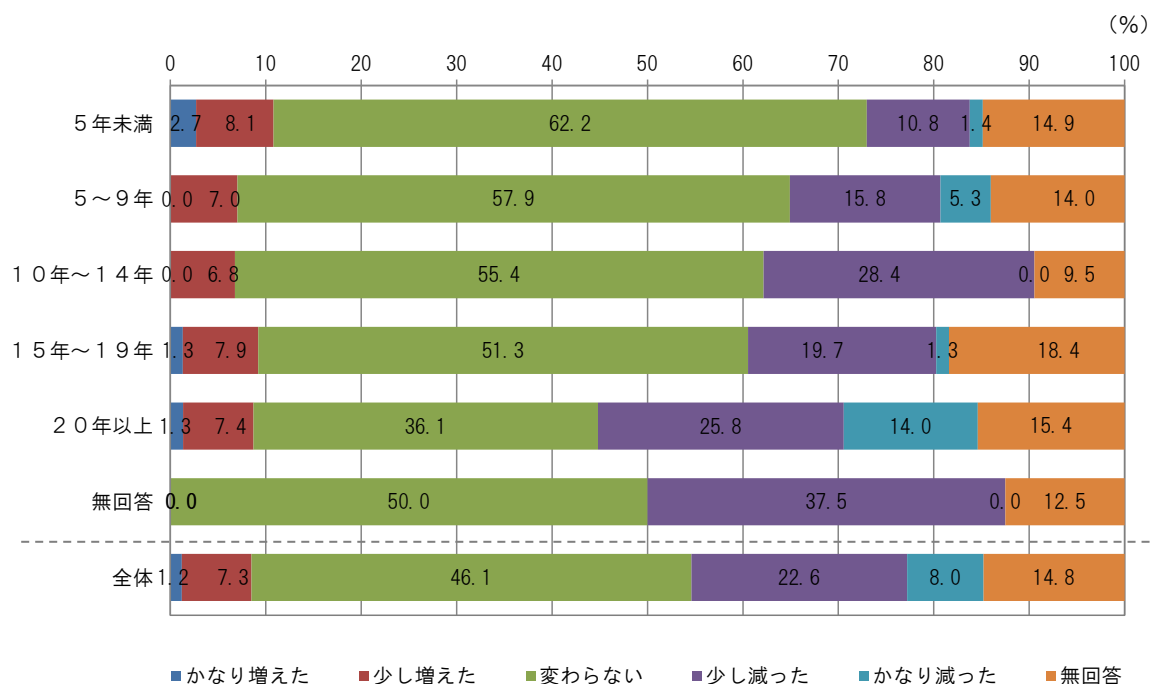
2. 市内の緑と水について、おたずねします。

2-1 市内の緑の量について、ここ数年で変化していると感じていますか。当てはまる番号1つに「○」をつけてください。



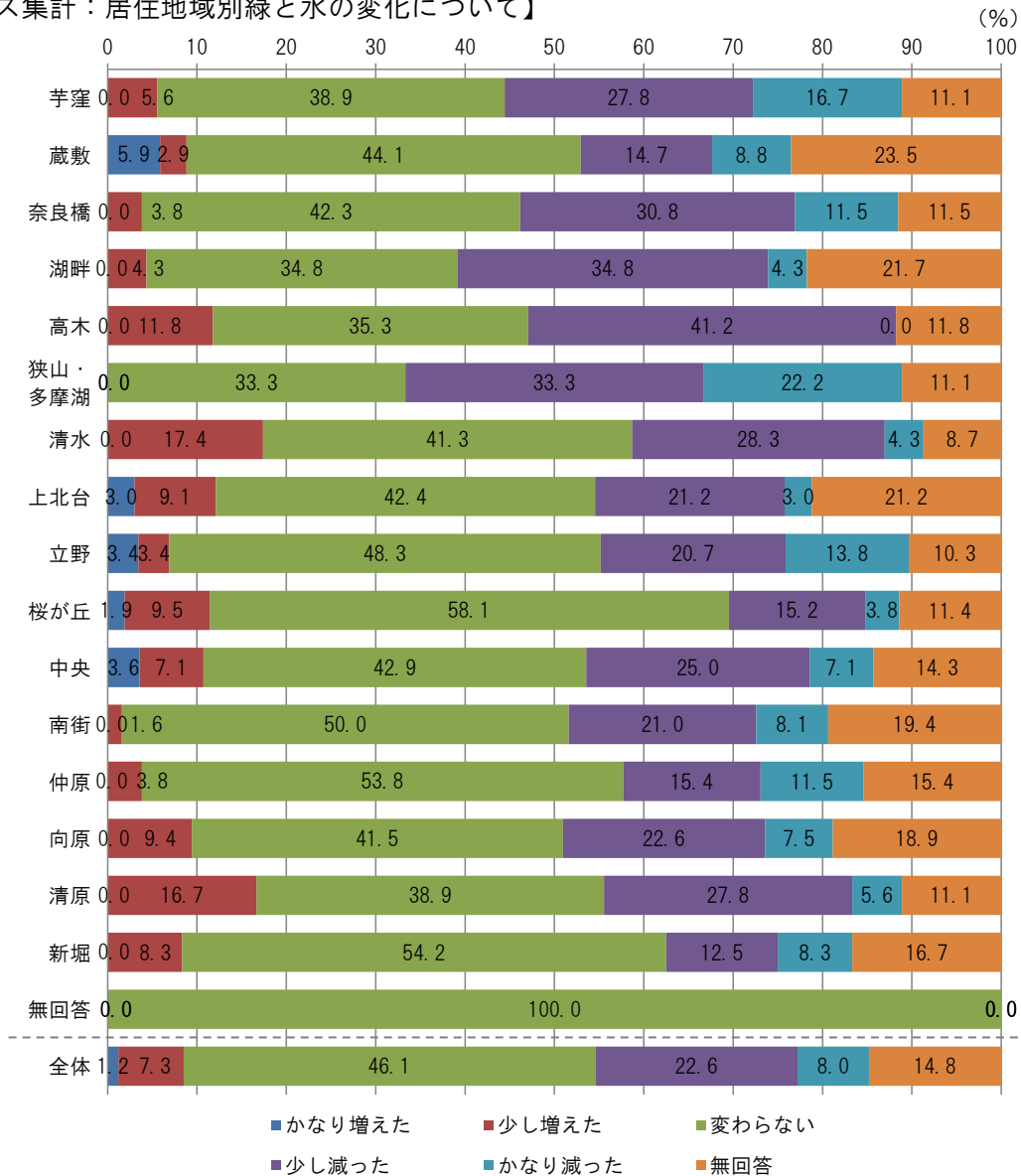
緑の量の変化について、「変わらない (46.1%)」と感じる方が多数を占めるものの、「少し減った」、「かなり減った」を合わせると全体の3割程度を占めています。しかし、「少し増えた」、「かなり増えた」について1割弱ではありますが、回答しています。

【クロス集計：居住年数別緑の量の変化について】



緑の量の変化について居住年数別にみると、居住年数が短いほど「変わらない」と回答した方が多い傾向があります。居住20年以上の方は4割近くの方が「少し減った」、「かなり減った」と回答しています。また、居住5年未満の方は1割以上の方が「増えた」と回答しています。

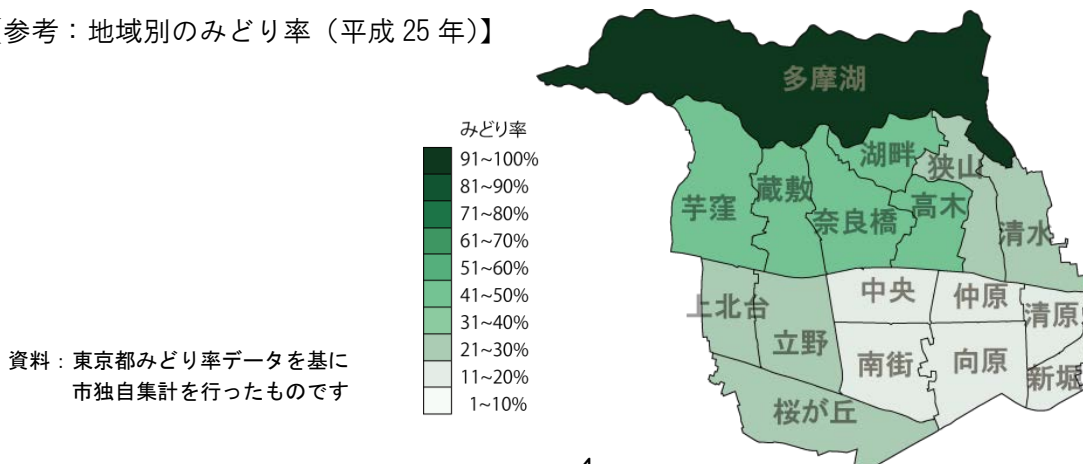
【クロス集計：居住地域別緑と水の変化について】



緑の量の変化について居住地域別にみると、「狭山・多摩湖」では「少し減った」、「かなり減った」と回答した方が半数以上となっています。また、「芋窪」、「奈良橋」、「高木」、「湖畔」で「少し減った」、「かなり減った」の回答が多くなっています。一方で、「清水」、「清原」、「上北台」、「桜が丘」、「高木」、「中央」に居住の方は1割以上が増えたと回答しています。

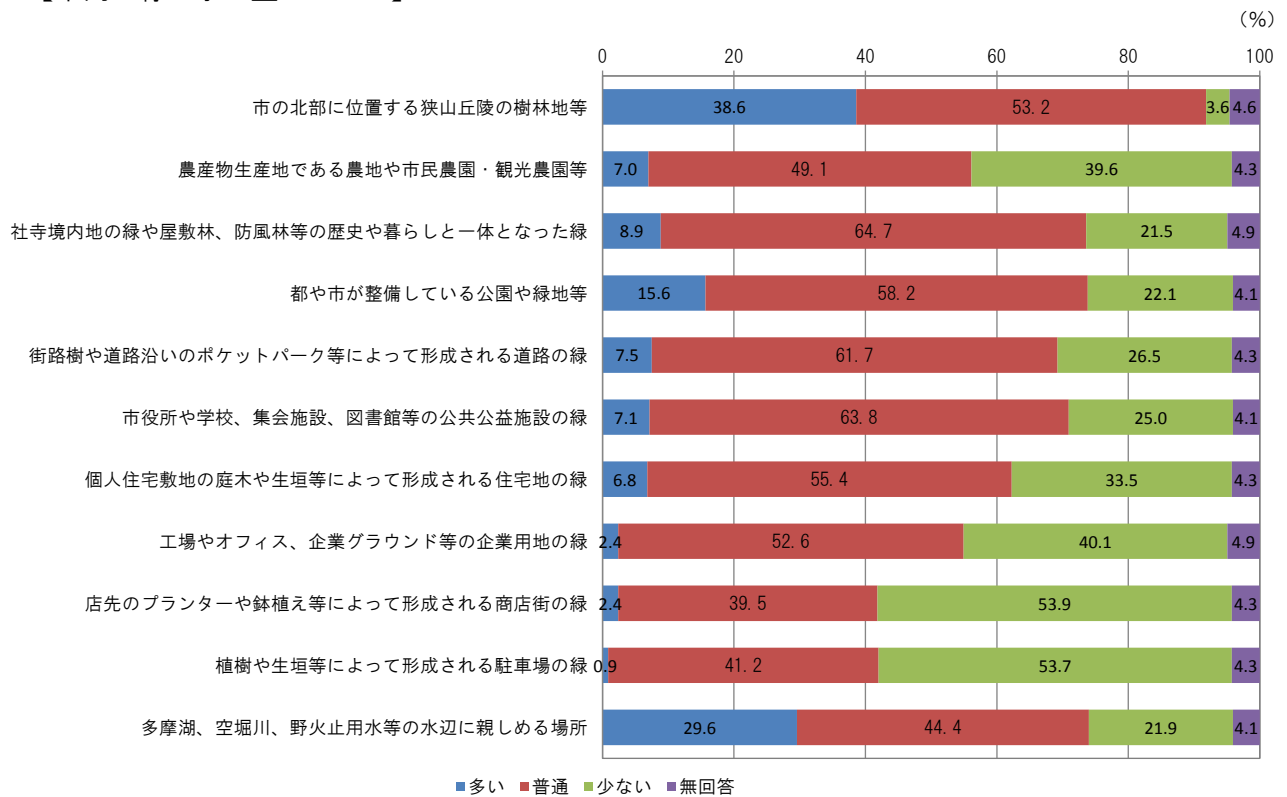
全体的な傾向として、緑の多い市域北側では減ったと感じている方が多く、緑の少ない市域南側では変わらないと感じている方が多くなっています。「桜が丘」は平成15年から平成25年までで市内で最もみどり率が減少した地域ですが、「かなり増えた(1.9%)」と回答している方もいます。

【参考：地域別のみどり率（平成25年）】



2-2 市内の下記①～⑪の緑と水の現状について、量の多少や質（管理状況、景観形成の状況等）への満足度合をどのように感じていますか。それぞれの設問ごとに、当てはまる番号1つに「○」をつけてください。

【市内の緑と水の量について】

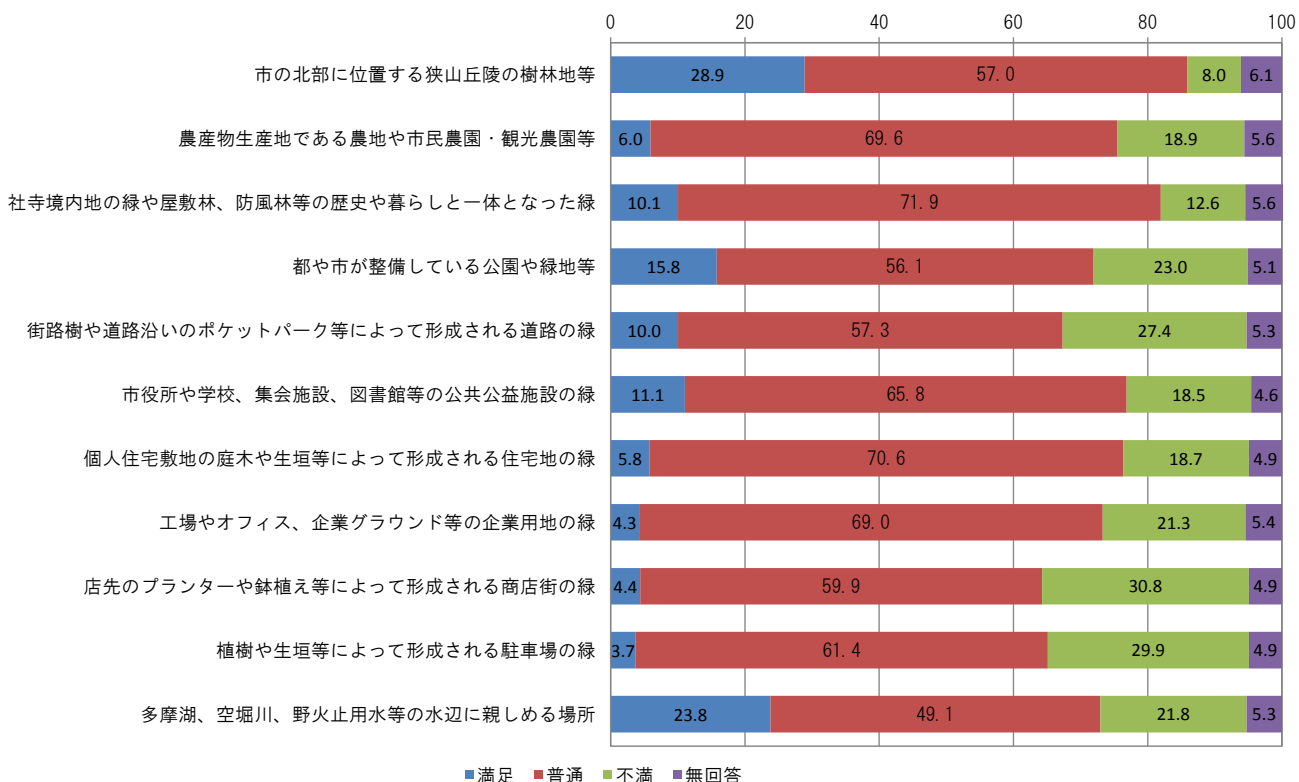


市内の緑と水の量について、「市の北部に位置する狭山丘陵の樹林地等」、「多摩湖、空堀川、野火止用水等の水辺に親しめる場所」に、「多い」と回答した方が他に比べて多くなっています。

一方で、「店先のプランターや鉢植えによって形成される商店街の緑」、「植樹や生垣によって形成される駐車場の緑」に「少ない」と回答した方が半数以上となっています。また、「工場やオフィス、企業グラウンド等の企業用地の緑」、「農産物生産地である農地や市民農園・観光農園等」が「少ない」と回答した方も4割程度います。

【市内の緑と水の満足度について】

(%)



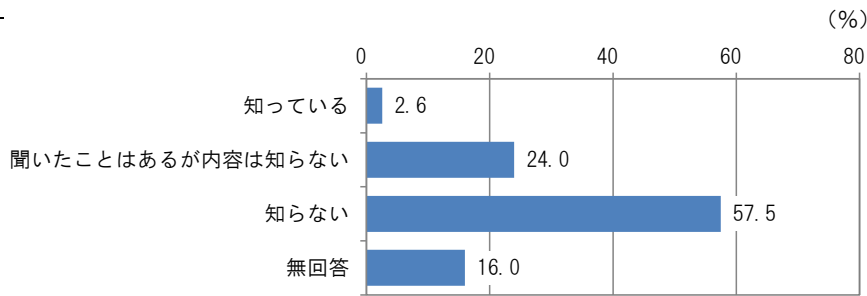
緑と水の満足度についても「市の北部に位置する狭山丘陵の樹林地等」、「多摩湖、空堀川、野火止用水等の水辺に親しめる場所」で「満足」と回答した方が他に比べて多くなっており、量が「多い」と回答された項目は、満足度についても高い傾向がみられます。

一方で、「店先のプランターや鉢植え等によって形成される商店街の緑」、「植樹や生垣等によって形成される駐車場の緑」で「不満」と回答した方が他に比べて多くなっており、量が「少ない」と回答された項目は、満足度についても低い傾向がみられます。

3. 緑と水に関する施策の認知度及び重要度について

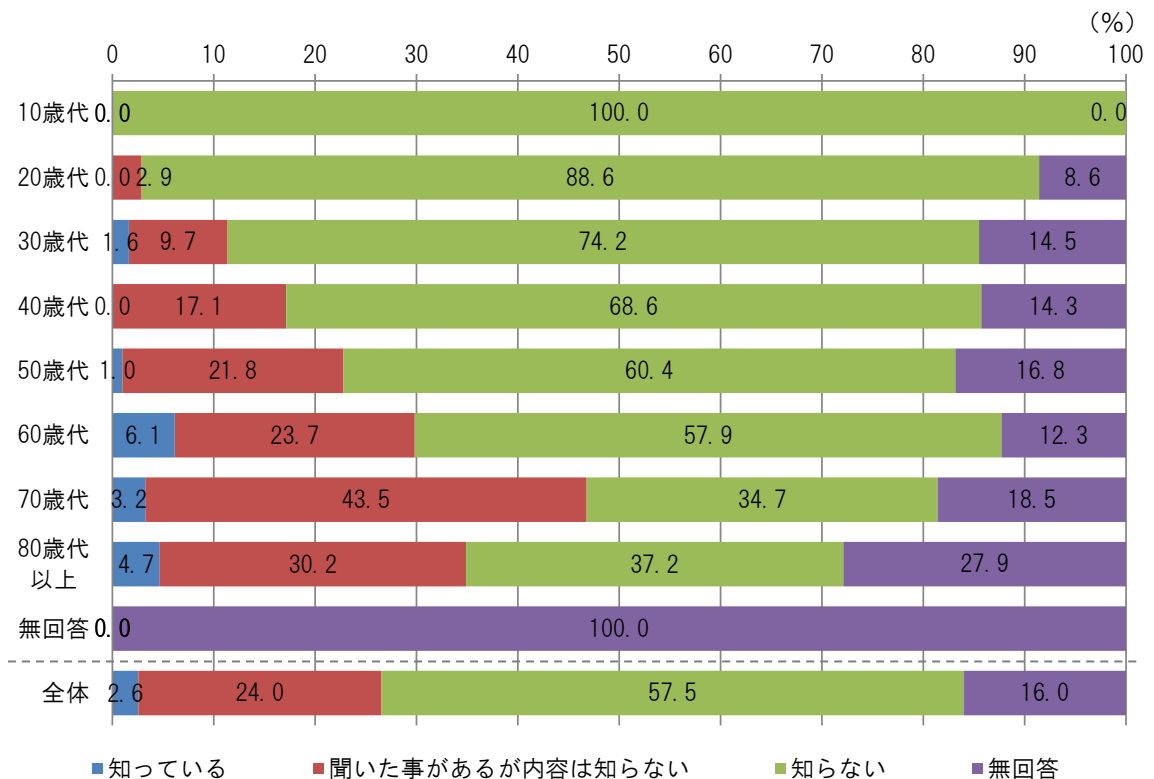
3. 現在の市の緑と水に関する取組みについて、おたずねします。

3-1 東大和市の「緑の基本計画」を知っていますか。当てはまる番号1つに「○」をつけてください。



緑の基本計画について、「知らない (57.5%)」の回答が半数以上で最も多くなっています。また、内容も含めて「知っている」と回答した方は、5%にも満たない状況です。

【クロス集計：年齢別緑の基本計画の認知度】

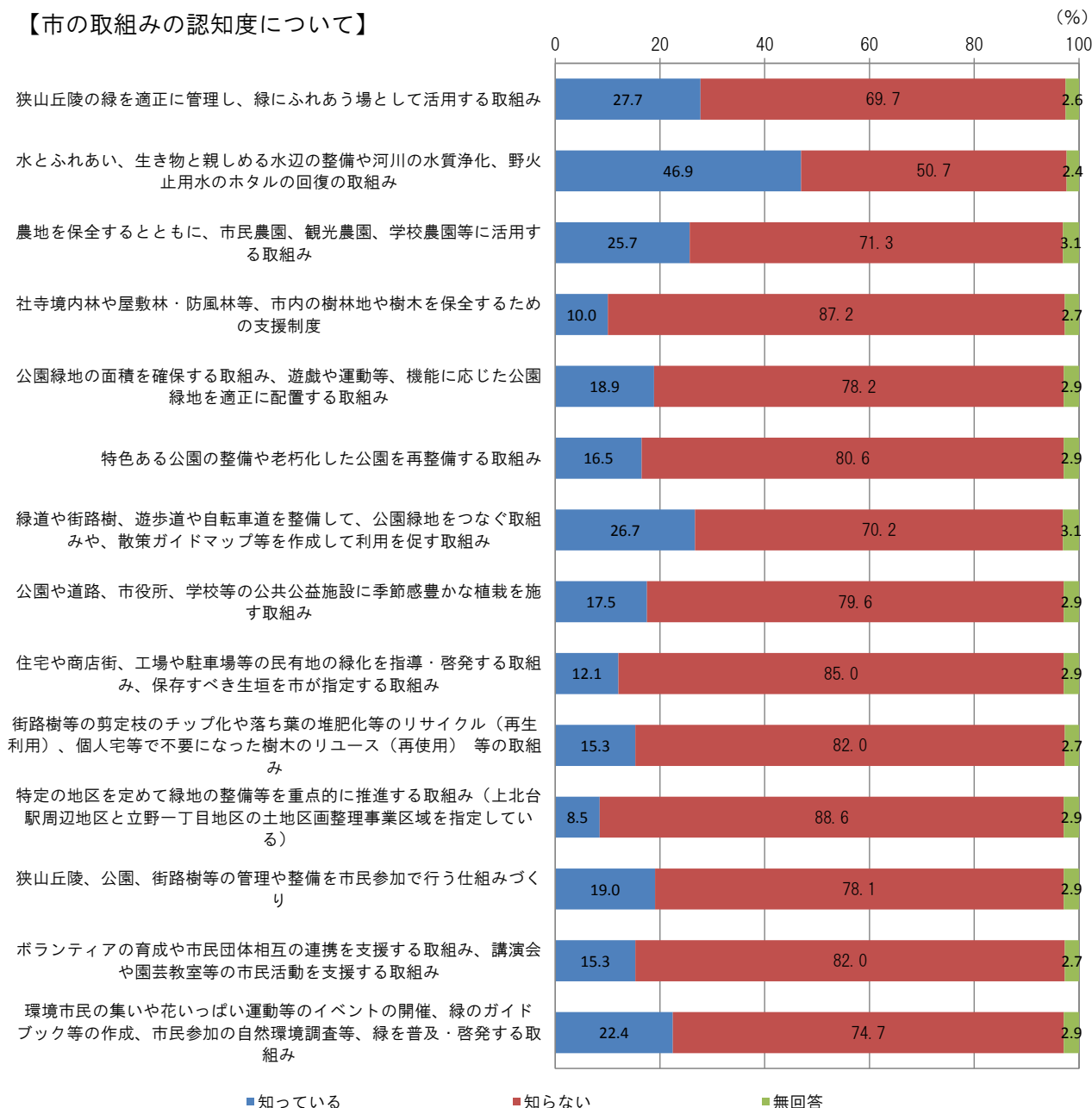


緑の基本計画について年齢別にみると、若い世代ほど認知度が低く、60歳代以上の方が他に比べ「知っている」と回答した方が多くなっています。

3-2 緑と水の保全・活用や創出に関する下記①～⑭の市の取組みを知っていますか。

また、今後の重要度について、どのようにお考えですか。それぞれの設問ごとに、当てはまる番号1つに「○」をつけてください。

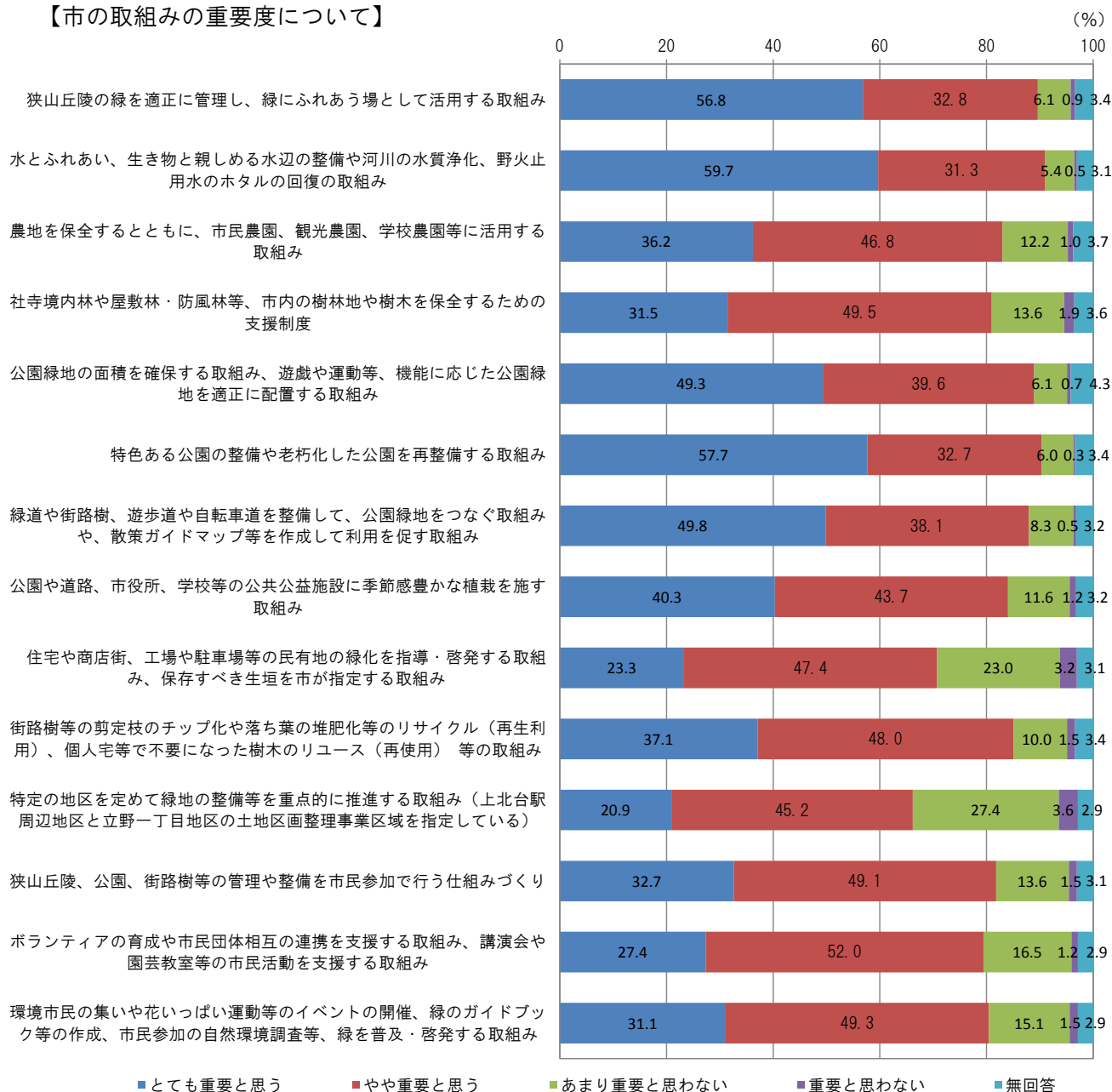
【市の取組みの認知度について】



市の取組みの認知度について、どの項目においても「知っている」よりも「知らない」の回答が多いものの、「水とふれあい、生き物と親しめる水辺の整備や河川の水質浄化、野火止用水のホタルの回復の取組み」では、およそ半数が「知っている（46.9%）」と回答しています。

また、認知度の特に低い取組みは、「特定の地区を定めて緑地の整備等を重点的に推進する取組み（上北台駅周辺地区と立野一丁目地区の土地区画整理事業区域を指定している）」、「社寺境内林や屋敷林・防風林等、市内の樹林地や樹木を保全するための支援制度」が挙げられます。

【市の取組みの重要度について】

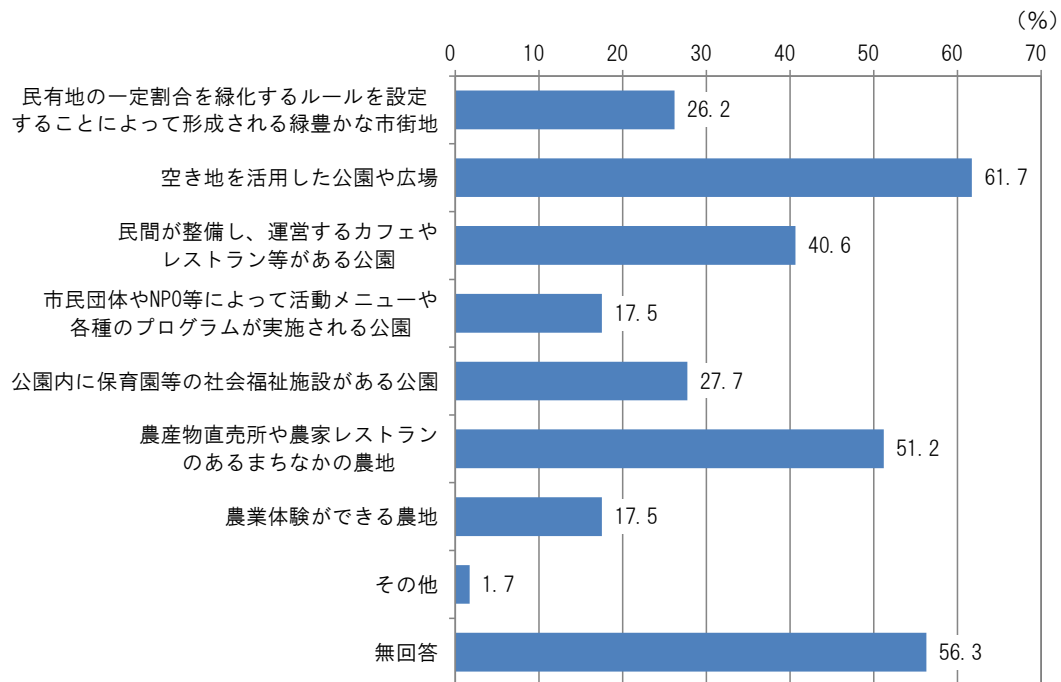


市の取組みの重要度について、半数以上が「とても重要と思う」と回答しているのは「水とふれあい、生き物と親しめる水辺の整備や河川の水質浄化、野火止用水のホタルの回復の取組み」、「特色ある公園の整備や老朽化した公園を再整備する取組み」、「狭山丘陵の緑を適正に管理し、緑にふれあう場として活用する取組み」で、ともに「やや重要と思う」を合わせるとおよそ9割を占めています。

一方で、「あまり重要と思わない」、「重要と思わない」を合わせて3割を超えたのが、「特定の地区を定めて緑地の整備等を重点的に推進する取組み（上北台駅周辺地区と立野一丁目地区の土地区画整理事業区域を指定している）」となっています。

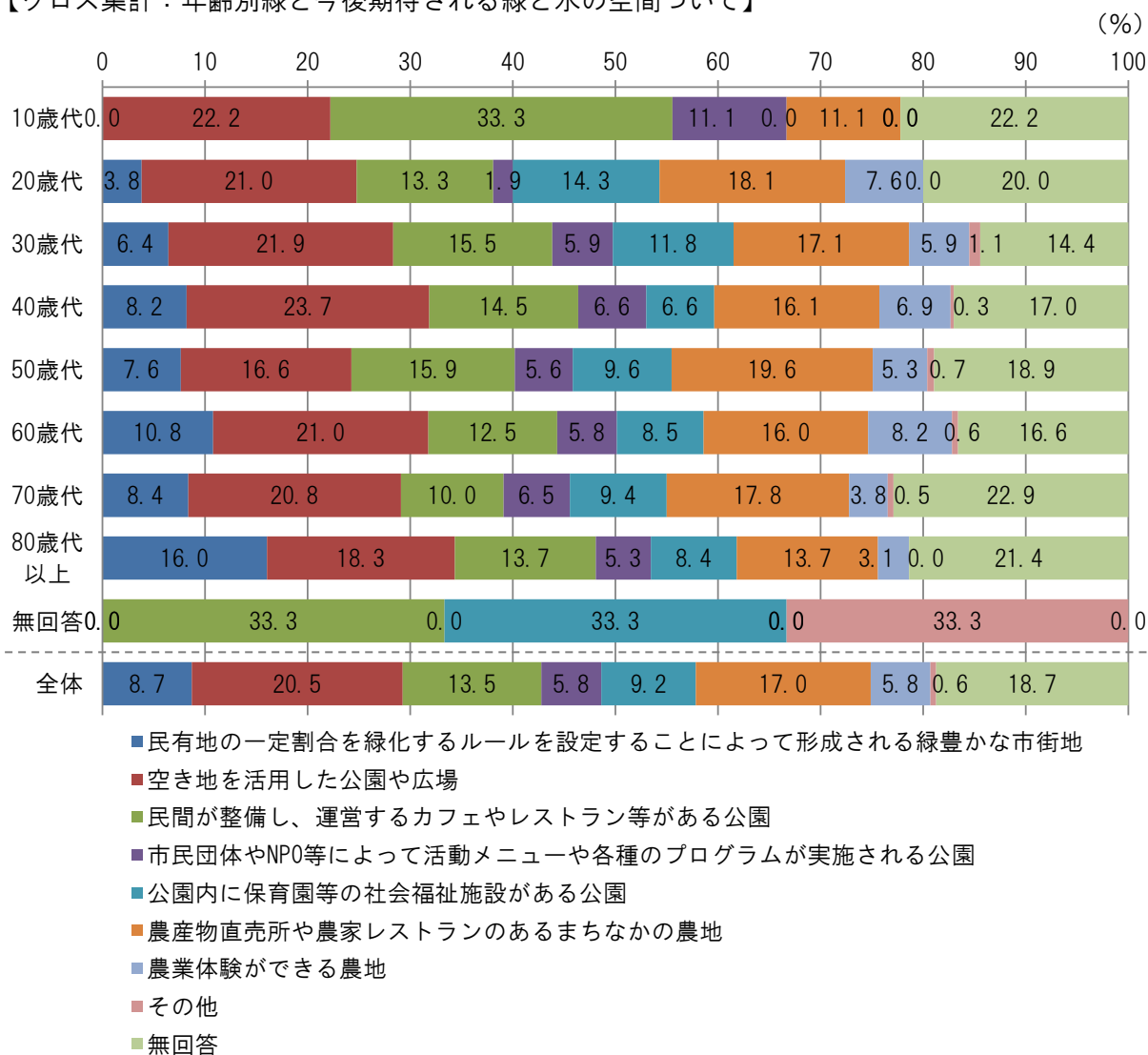
4. 今後の東大和市の緑と水の望ましい姿について、おたずねします。

4-1 今後、東大和市にどのような緑と水の空間がつけられることが望ましいとお考えですか。特に当てはまる番号3つ以内で「○」をつけてください。 [複数回答]



今後期待される緑と水の空間について、「空き地を活用した公園や広場 (61.7%)」への回答者が最も多く、次いで、「農産物直売所や農家レストランのあるまちなかの農地 (51.2%)」、「民間が整備し、運営するカフェやレストラン等がある公園 (40.6%)」となっています。

【クロス集計：年齢別緑と今後期待される緑と水の空間について】

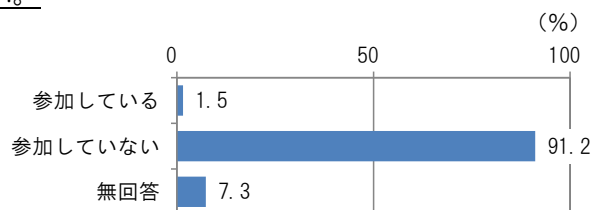


今後期待される緑と水の空間について年齢別にみると、年齢が高いほど「民有地の一定割合を緑化するルールを設定することによって形成される緑豊かな市街地」の回答が多い傾向があります。

10歳代では「民間が整備し、運営するカフェやレストラン等がある公園（33.3%）」の回答が他に比べて最も多くなっています。また、20～30歳代では「公園内に保育園等の社会福祉施設がある公園」の回答が他と比べて多くなっています。

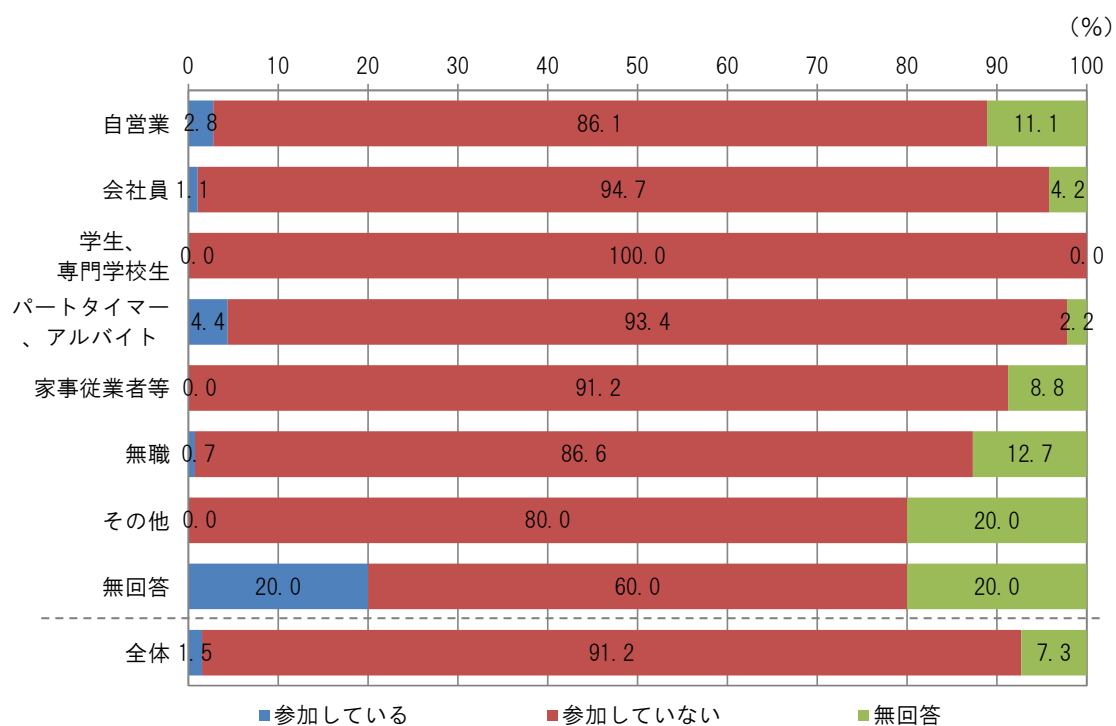
4. 市民参加について

4-2 現在、緑と水に関するボランティア活動に参加されていますか。当てはまる番号1つに「○」をつけてください。



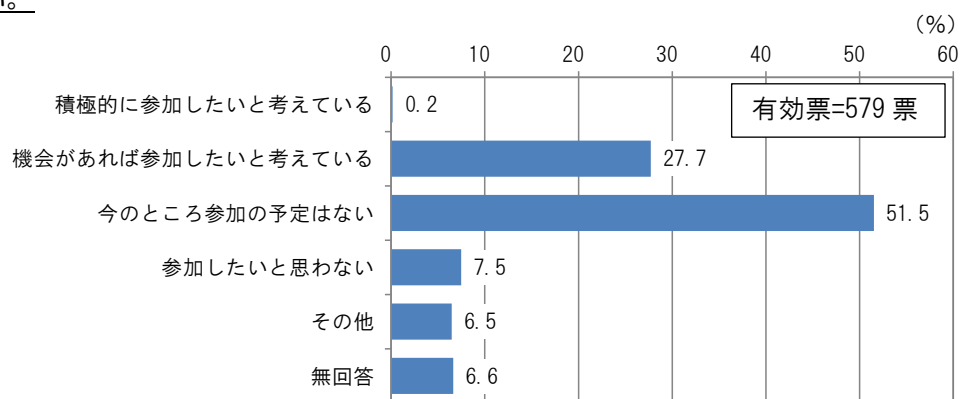
緑と水に関するボランティア活動について、「参加していない (91.2%)」が9割以上と非常に多くなっています。

【クロス集計：職業別ボランティア活動参加について】



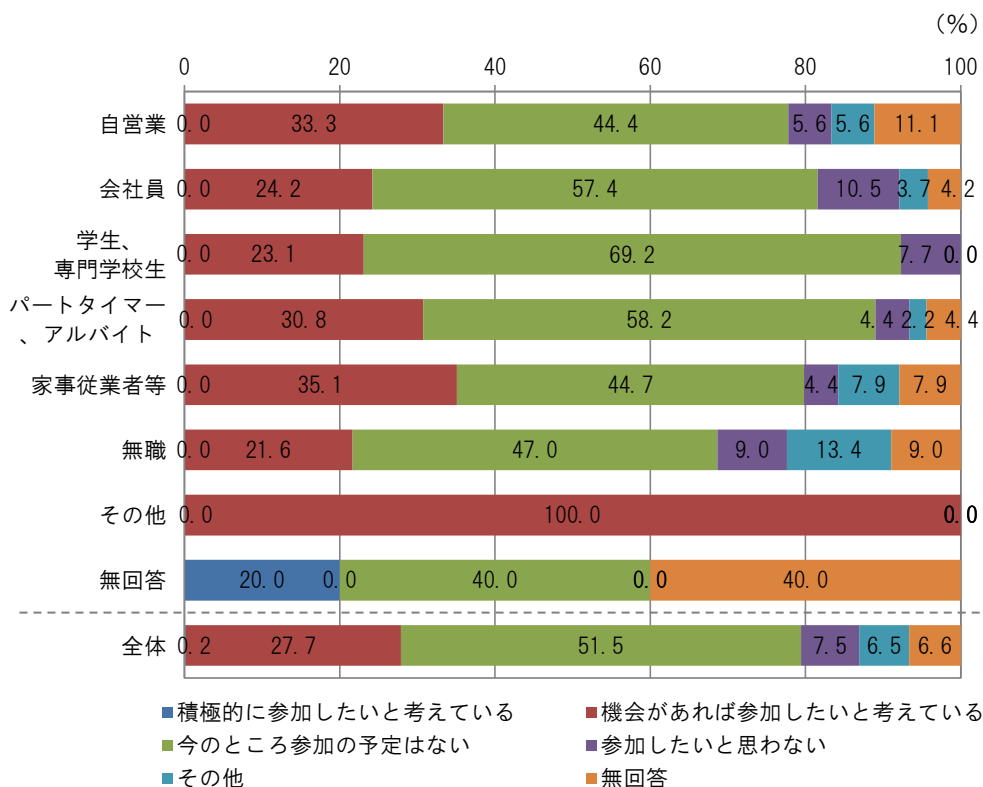
緑と水に関するボランティア活動に参加している方を職業別にみると、「パートタイマー、アルバイト」と「自営業」の方が他の職業の方に比べてわずかに多くなっています。

4-3 上記 4-2 で「2. 参加していない」とお答えの方にお聞きします。今後、緑と水に関するボランティア活動に参加したいとお考えですか。当てはまる番号1つに「○」をつけてください。



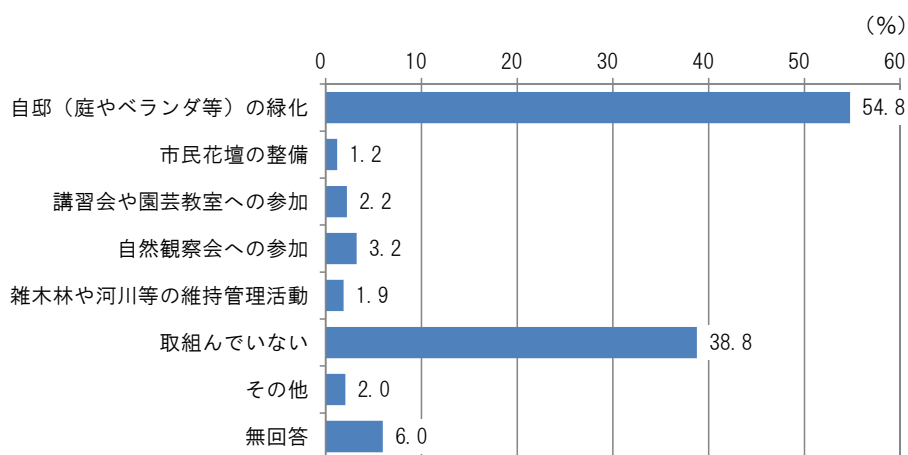
ボランティア活動への参加について、「今のところ参加の予定は無い（51.5%）」の回答が半数以上を占めています。一方で、およそ3割の方が「機会があれば参加したい」と回答しています。

【クロス集計：職業別今後のボランティア活動参加について】



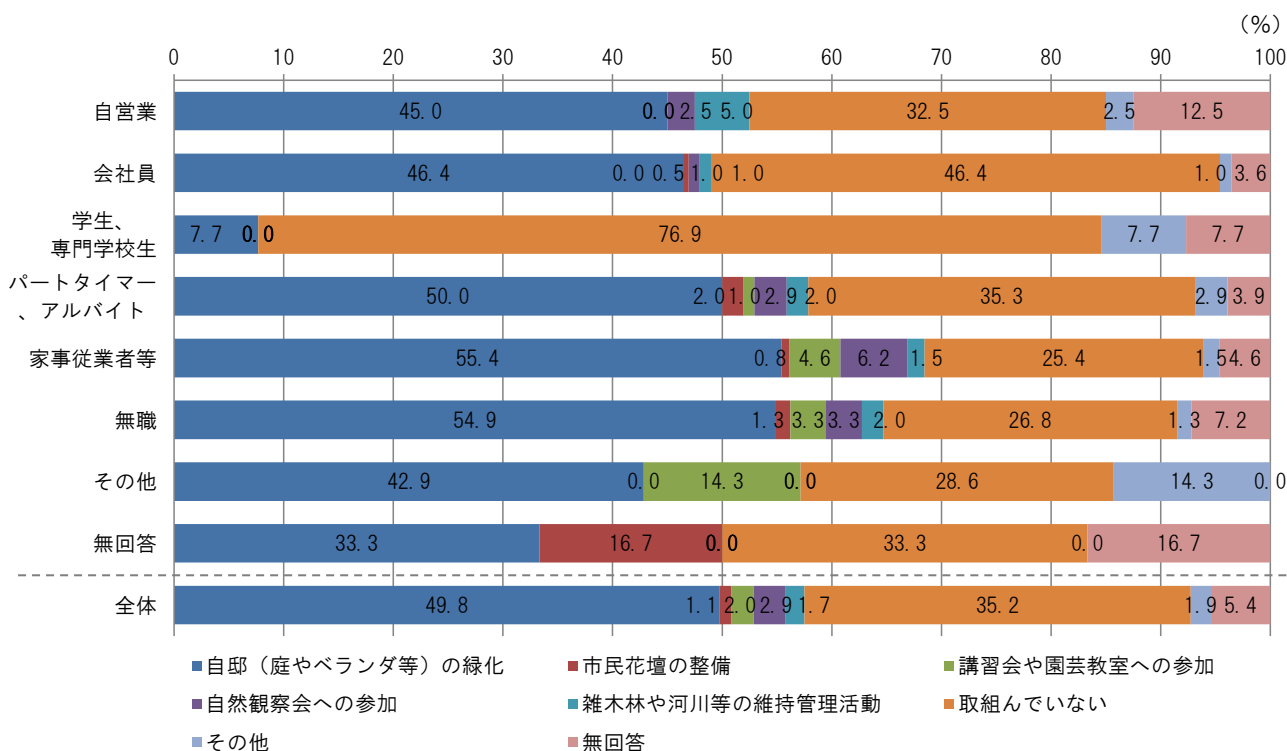
今後のボランティア活動への参加について職業別にみると、既に活動に参加している「パートタイマー、アルバイト」、「自営業」で3割以上が「機会があれば参加したいと考えている」と回答しているほか、現在活動に参加していない「家事従業者」の35.1%が「機会があれば参加したいと考えている」と回答しており、他の職業の方に比べて高い参加意思を示しています。

4-4 ご自身で緑と水を守り、育むために取組んでいることはありますか。当てはまる番号すべてに「○」をつけてください。



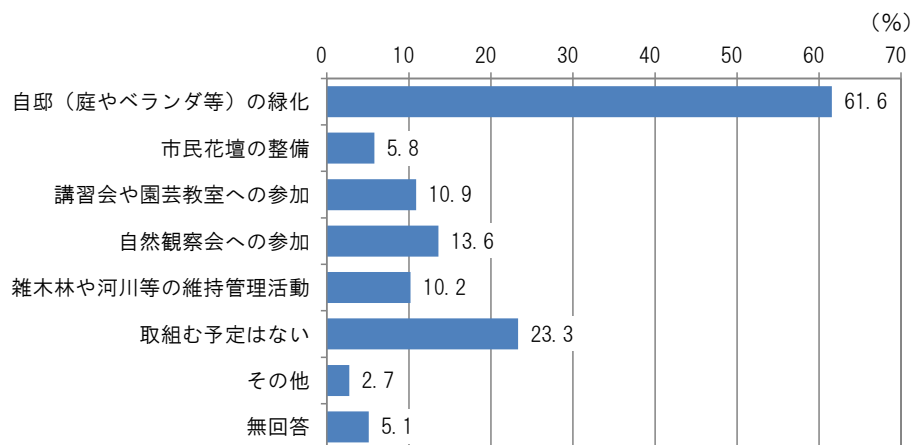
自身の取組みについて、およそ半数の方が「自邸（庭やベランダ等）の緑化（49.8%）」に取り組まれているものの、その他の取組みに関しては合計しても1割を満たさない状況です。

【クロス集計：職業別現在の自身での取組みについて】



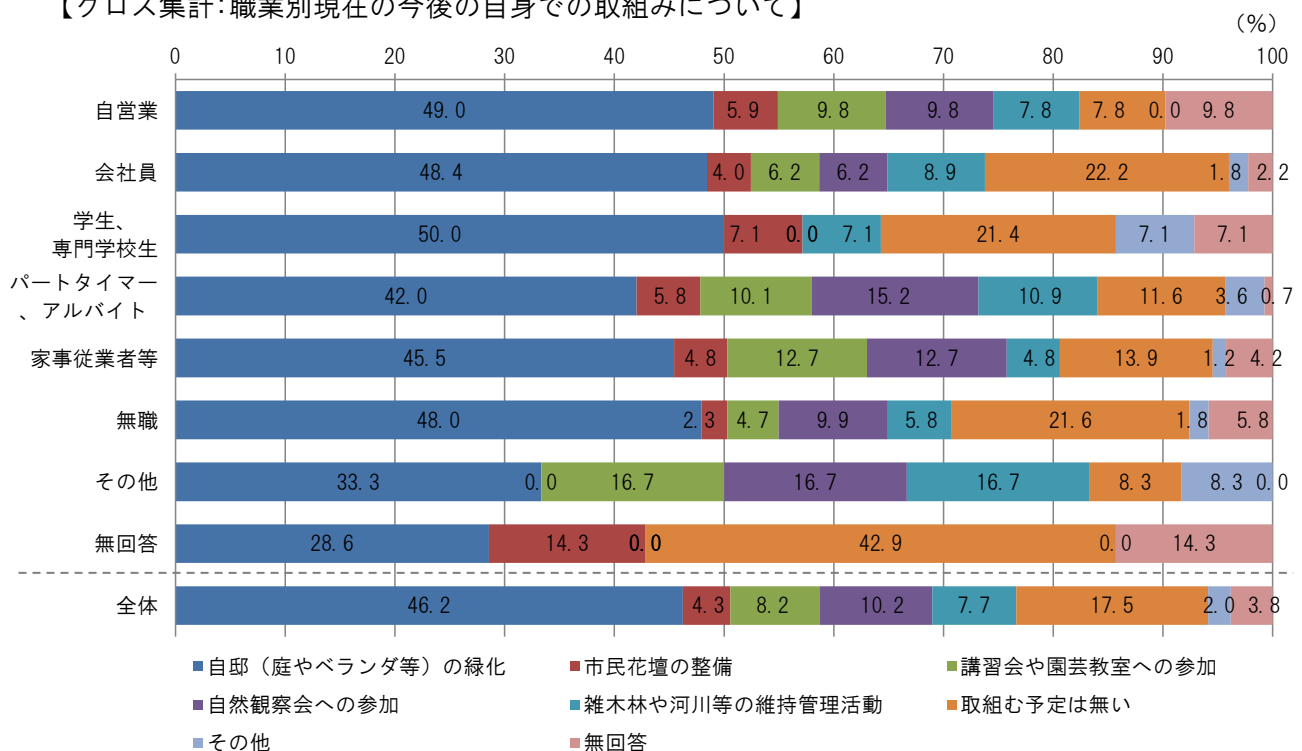
「自邸（庭やベランダ等）の緑化」がどの職業でも取組みの中で多くを占めています。「家事従業者等」、「無職」の方では、他の職業の方に比べ「自然観察会への参加」、「講習会や園芸教室への参加」と回答した方が多くなっています。また、「講習会や園芸教室への参加」が「自営業」「会社員」「学生、専門学校生」の方でまったくみられない状況にあります。

4-5 ご自身で緑と水を守り、育むために今後、取組みたい、もしくは継続して取組みたいとお考えのことはありますか。当てはまる番号すべてに「○」をつけてください。



今後の自身の参加（継続含む）意思について、設問 4-4 同様に「自邸（庭やベランダ等）の緑化（61.6%）」が最も多くなっています。また、その他の取組みについても一定のニーズが見られます。

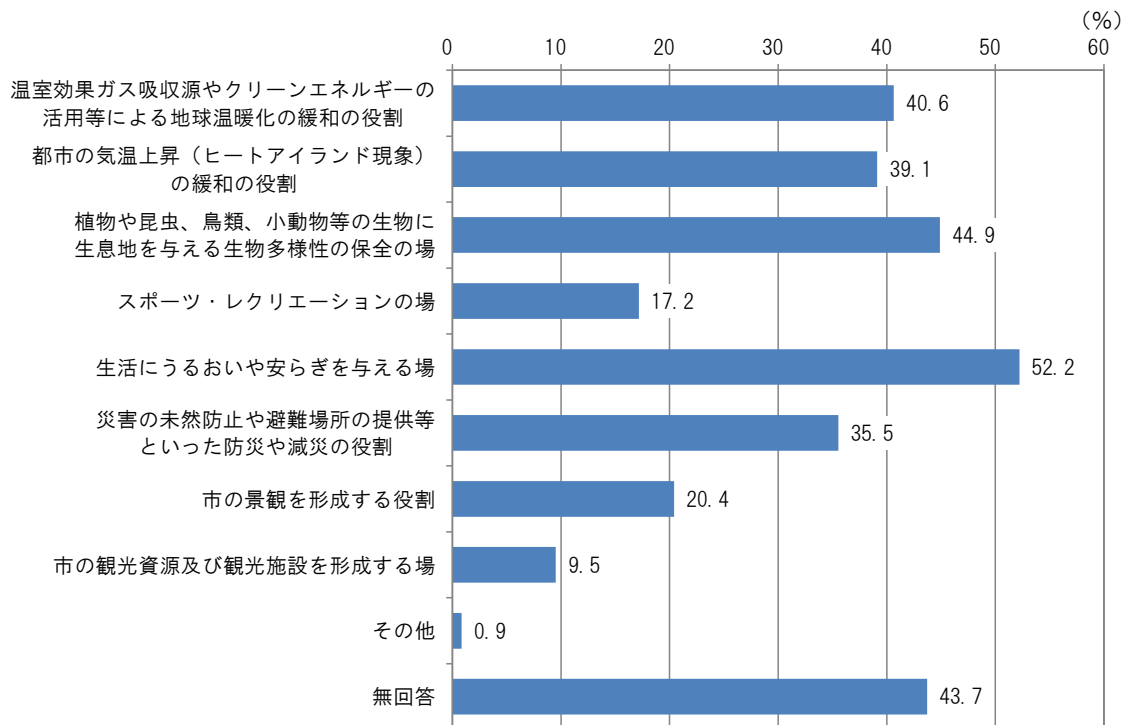
【クロス集計：職業別現在の今後の自身での取組みについて】



今後の自身の参加（継続含む）意思について職業別にみると、どの職業においても「自邸（庭やベランダ等）の緑化」について今後取組みたいと回答した方が多くなっています。また、「家事従業者」、「パートタイム、アルバイト」の方が、他の職業に比べ「自然観察会への参加」、「講習会や園芸教室への参加」の回答が多くなっています。

5. 緑と水に期待する役割について

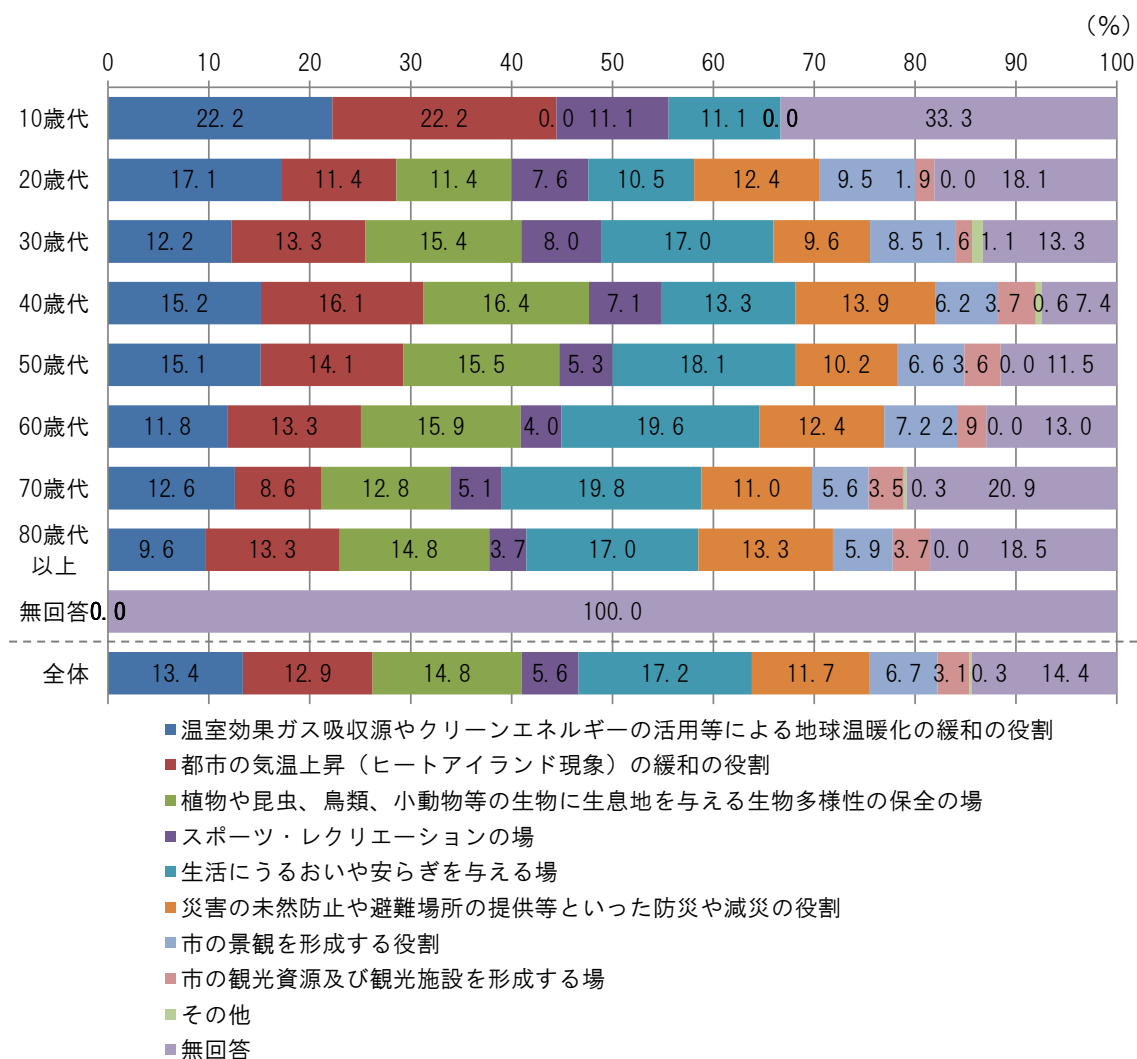
4-6 今後、緑と水にどのような役割を期待していますか。特に当てはまる番号3つ以内で「○」をつけてください。



緑と水に期待する役割について、「生活にうるおいや安らぎを与える場（52.2%）」の回答者が最も多くなっており、続いて、「植物や昆虫、鳥類、小動物等の生物に生息地を与える生物多様性の保全の場（44.9%）」、「温室効果ガス吸収源やクリーンエネルギーの活用等による地球温暖化の緩和の役割（40.6%）」、「都市の気温上昇（ヒートアイランド現象）の緩和の役割（39.1%）」、「災害の未然防止や避難場所の提供等といった防災や減災の役割（35.5%）」となっています。

一方で、「市の観光資源及び観光施設を形成する場（9.5%）」、「スポーツ・レクリエーションの場（17.2%）」は、他の項目に比べ少なくなっています。

【クロス集計：年齢別今後期待する緑と水の役割について】



期待する役割について年齢別にみると、年齢が低い方ほど「スポーツ・レクリエーションの場」と回答した方が他の年齢の比多く、「生物多様性の保全の場」と回答した方が他の年齢の比少ない傾向がみられます。

全体的な傾向として、年齢による顕著な差異はありません。

6. 自由意見まとめ

大分類	小分類	意見概要	主な意見
緑と水の整備 (53件)	公園 (16件)	カフェなどの収益施設、親水施設、四季を感じられる植栽、子供の利用できる施設などが公園に求める意見が多数見られます。また、東大和南公園が良いという評価も見られます。	<ul style="list-style-type: none"> ・東大和を知らない人たちにこの地に長時間とどまり楽しみ、お金を落としてもらうという意味で、農家レストラン、公園周辺と公園内の café 運営を考えてほしい。 ・大きな公園の中などにカフェを作るなどする事で、その収益を他の緑と水を保全する費用にできるので良い。 ・公園緑地に農産物直売所や、農家レストラン又はカフェなどがあり、子供が遊べる遊具もあり、犬が入れる「ドックラン」スペースがあつたりすると、休みの日に1日過ごせる。 ・河川以外に公園等に水辺があつたらと思う。 ・公園に、季節に応じて花があつたり、大きな木があれば、陰で休めたりできるし、まつぼっくりやどんぐりなどがあれば、子供たちが自然を身近に感じられる。 ・緑の中に公園があると子供や年よりの憩いの場になる。 ・東大和南公園の緑と水は素晴らしい。 ・東大和南公園は、いろいろ花の咲く木があり、四季を通して楽しめる。
	河川 (10件)	空堀川の整備が進んでいるとの意見がある一方で、親水空間や憩い空間の整備など、更なる利用環境の向上を求める意見が多数見られます。また、河川の水質向上や氾濫抑制を求める意見も見られます。	<ul style="list-style-type: none"> ・空堀川は一級河川に整備されて、素晴らしい景観になった。名所的に看板とかを設置すると良い。 ・空堀川周辺の整備が進んでいることを嬉しく思う。 ・空堀川では土堤から川において、生物、植物とふれやすくしてほしい。 ・空堀川をもっときれいに、もっと親しめるようにしたい。 ・空堀川もきれいに整備され、花壇にも花が植えてあると散歩のとき嬉しい。 ・空堀川沿いの歩道のトイレの整備をお願いします。 ・川の水辺で大勢の人が憩える場所を作ってほしい。
	道路 (9件)	散歩(ウォーキング)やランニングが出来る環境を求める意見が多数見られます。また、道路緑化を求める意見も見られます。	<ul style="list-style-type: none"> ・散歩しやすいように楽しい遊歩道にしてほしい。 ・緑道を整備して、ウォーキングや散歩が気持ちよくできる環境を作る。 ・歩道に木陰を十分に作ってほしい。 ・道路緑化について、交通との関係もあり大中小なものは無理だと思うが、小さな植木鉢等で草花等を育てる事くらいは出来ると思う。 ・いちよう並木を作るのはいかがか。 ・散歩中の高齢者の方々がひと休みできるベンチ等があると良い
	駅前 (6件)	市の玄関口としてふさわしい駅前の整備を求める意見が多数見られます。	<ul style="list-style-type: none"> ・東大和市駅前のロータリーなど沢山の人が使う場所にもっと力を入れて、きれいに花、緑を使って欲しい。 ・駅前にもう少し樹木を増やし、春には一面に桜が咲き、夏にはセミがたくさん鳴くような自然を感じられる環境にしてほしい。 ・表玄関の駅周辺の整備。東大和市駅、玉川上水駅、上北台駅前の緑と水を増やしていく。

大分類	小分類	意見概要	主な意見
	その他	<p>上記のほか、運動施設、市民農園、下水道などの整備を求める意見も見られます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・女子マラソン発祥の特色をさらに生かすために、クロスカントリーコースの設置を検討してはいかがか。市内で出来たウッドチップを利用し、クロスカントリーコースの大会を開催する（参加料をコース保全に充てる）ことで緑のリサイクル、スポーツを通じて人が緑を関わり合える。 ・市民農園の増加を希望する。 ・マンション住まいの者でも、庭代わりに菜園ができる場所があれば良い。 ・下水道の整備による河川の浄化。 ・狭山丘陵の中に、全体が見まわせる、展望台（ミニコンサートの出来るようなホール、カフェ付き）自然をもっと体感できるようにしてほしい。
緑と水の維持管理 (44件)	道路 (12件)	<p>強剪定されている街路樹や落ち葉処理の負担など維持管理のことも考えて緑化をしてほしいという意見が多数見られます。また、剪定や除草、老木の更新など維持管理が十分になされているという意見も見られます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・街路樹のイチョウの落葉の掃除に追われている。緑を増やす事はとても大切だが、その管理をしっかり考えて、増やしていかなければ美しく、人々を癒すものとは違ってしまう。 ・雑木林の中のような歩道になっていたり、歩く方が延びた草、公共の所、市所有の建物周辺の手入れをもう少し希望する。 ・街路樹について、夏の暑い日差しを遮る木陰も作れず秋の紅葉も見られず、いつも刈りこまれて枯れ木の様な有様。そんな街路樹なら、いっそ無い方が良いでしょう。税金の無駄使い。 ・街路樹や歩道の植込等、剪定のタイミングが気になっている。間もなく開花する桜の枝を切るなどなぜ今かなと思った。 ・湖畔通りや自転車道沿いの桜の老化が目立つので、植え替えてほしい。
	公園 (10件)	<p>植栽や遊具をはじめとした公園施設の維持管理が十分になされていないという意見が多数見られます。また、整備しても利用されていない（できない）施設や植栽しても強剪定してしまう状況では公園の意味がないとの意見も見られます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・東大和公園・遊歩道などの草木の手入れをもう少ししてほしい。 ・公園や建物周りにいく種類もの木を隙間なく多量に植え、伸び放題、ある所は枯れ放題、一本もなくなったところとか、雑草が伸び放題とか、これでは困る。 ・私の家の近くに公園があるが緑の管理がほとんどされていない。 ・夏になると公園と歩道の所が草だらけで歩きにくい。 ・防犯を重視する為か公園の木々が伐採されているのがとても気になる。桜の木もあちこちで丸ぼうずにされているのが残念。 ・池があっても水、魚もいない。木があっても登れない。危ないからだめ、こんな公園があるか。

大分類	小分類	意見概要	主な意見
	河川 (7件)	河川の草刈が不十分(頻度を増やしてほしい)との意見が多数見られます。また、空堀川の水質改善を求める意見も見られます。	<ul style="list-style-type: none"> 芋窪を流れる川は、大雨時は濁流で、晴天時は「たまり水」川の真中は雑草、夏は蚊が繁殖してもおかしくない状況。 ボランティアの方に、空堀川の花壇を任せる事は出来ないのか。 空堀川は春～夏に草が伸びすぎてきたないので、草刈りをもう一回増やしてほしい。 空堀川の遊歩道ならびに河の中の草に困っている。 空堀川の水質改善をすすめてほしい。
	住宅 (5件)	集合住宅の植栽や個人宅の庭木が荒れているという意見が見られます。また、高齢化や空き家など管理する人がいないなどの意見も見られます。	<ul style="list-style-type: none"> 東大和住宅東側の雑木が多く、とても管理されているとは思えない。美観や市民生活に悪い影響が無い心配している。 住民がいなく、個人宅の庭が荒れている場所がある。 庭の木の手入れが後数年でできなくなる。切った枝の処理もできず、いずれは全て切るしかない。
	その他	上記のほかにも場所は特定されていないが、緑と水の管理不足に関する意見が多数見られます。	<ul style="list-style-type: none"> 木を守る為と思うが、最近とくに木の伐採が多いように感じる。自然な感じがしない。木も多いが雑草も多い。 雑草の除草作業も種子が落ちる頃に刈るので種がこぼれ落ちる悪循環ではないか。 年に何回も剪定しているので、何の木だか分からない。緑化を謳っているのなら、もう少し緑にしておいてほしい。 市の緑と水を監理(管理)しているところは見たことが無い。手つかず、見て見ぬふり等々、放置している状態に感じる。 街路樹や公園の樹木の手入れが近年とても行き届いて、気持ち良い。清掃等も素早く手際よく片付ける様子に感心する。
緑と水の 保全・活用 (33件)	狭山丘陵 及び多摩湖 (18件)	多摩丘陵や多摩湖の豊かな緑と水の資源を後世に引き継ぐとともに、これらの資源を緑と水に触れあえる場として有効活用してほしいという意見が多数見られます。また、多摩丘陵や多摩湖は市を代表する資源であるが、利用環境整備や情報発信等の面で十分に活用されていないという意見も見られます。	<ul style="list-style-type: none"> 狭山丘陵は東京一素晴らしいと思う。子供や孫の代まできれいに残したい。 夏に多摩湖の方にドライブに行くと涼しい風、緑が目に入りホッとす。東大和市の良い環境を維持してほしい。 多摩湖の自然はそのままに、住宅地では空いている所にもっと緑が多くなり、また整理されていれぱと思う。 狭山丘陵は季節毎にとってもすばらしい所。子供が小さい時はよく散歩した。いつまでも良い状態で保存されることを願う。 多摩湖・狭山公園周辺の豊かな緑地の維持・管理をより積極的に進めて欲しい。 せっかく沢山の川や湖があるのでそれを活かしたい。 多摩湖を最大限生かしたい。周遊道路の整備や緑地の整備、公園化する等触れ合えるようにしたい。 せっかく多摩湖があるのに、アピールポイントとして活かされていない気がする。 緑はとても豊かだが、活用がされていなくて残念。せっかくの自然や緑を楽しめる場所があるのだから、人を呼べるレストランや入浴などレジャーなどを市で計画し運営したらよい。

大分類	小分類	意見概要	主な意見
	農地 (5件)	農地の減少が著しく、出来る限り保全してほしいという意見が見られます。また、地域産品のお茶の保全や安心・安全なブランド野菜などの生産などを求める意見が見られます。	<ul style="list-style-type: none"> ・田舎と都会が入り混じった東大和市中で、田舎ならではの安心・安全なブランド野菜があればいいと思う。 ・これ以上東大和市から、農作地が減らずにいてほしい。 ・茶畑が少しずつ減っているが、名産地でもあるくらいなので、住宅地にならないように維持してもらいたい。
	その他	野火止用水（ホタル等の生息環境含む）の良好な緑と水の保全を求める意見が見られます。また、空閑地（都有地など）の有効活用を考えてほしいとの意見が見られます。	<ul style="list-style-type: none"> ・野火止用水沿いの樹木管理、保存も続けてほしい。 ・野火止用水のホタルは、それはそれは素晴らしかった。あの光景が見られる場所が多く有ってほしい。後世に残ってほしいものの1つ。 ・野火止用水はぜひ維持し続けてほしい。 ・都営住宅の改築後の遊休地の活用を地元優先でお願いしたい。 ・都営団地整備での空地利用。 ・向原地区の空き地の活用。 ・子供が伸び伸びとスポーツができる場所を都有地にもつくること出来ると思う。（都有地を一時的にも借りることが大切）
市民参加 (19件)	参加ニーズ (8件)	子供たちが緑と水にふれられるイベントや活動などがあれば参加したいという意見が多数見られます。また、緑化のボランティア活動などに参加してみたいという意見も見られます。	<ul style="list-style-type: none"> ・子供が土にふれる体験ができるイベントを増やしてほしい。 ・小学生の娘が、自然を感じられる体験ができるイベントがあれば春休みや夏休みに参加したい。 ・素人が出来る庭木の管理、剪定教室の実施を要望したい。 ・行政による緑化活動に協力したい。 ・イギリスには住民が植栽を切って歩いたりするボランティア団体があるそうで、私もそんなのあったら入りたいと考えている。 ・緑化ボランティアが夢だが、出来ることが有ったらやりたい。
	仕組づくり (5件)	地域住民や若い世代が参加できるような仕組みづくりが必要との意見が見られます。また、緑と水に関する意識の向上や人材育成や組織づくりなどを進めてほしいという意見が見られます。	<ul style="list-style-type: none"> ・市民意識を高める人材育成、組織づくりに力を注いだらと思う。 ・市と一個人との関係ではなく、地元の自治会等、地元の人々が参加できる様な組織にすべき。 ・若い人が積極的に取り組みたくなるようなボランティアの検討。 ・保全活動を小中学校の教育プログラムに取り入れて欲しい。
	その他	ボランティアの活動に対する感謝の意見があるほか、市内のことは市民協働で取り組むのが望ましいという意見が見られます。	<ul style="list-style-type: none"> ・税の使用法の改善、第二の人生の利活用、民間業者の依頼も結構だが共同体を作成し取り組む姿勢が大事、市は市民の力で。 ・市内に緑がたくさんあるが、整備されていない木などが多く、落葉やらで景色が損なわれている所もある。自分たちで動かなくてはいけないと思う。 ・ボランティアの方々が植え替えやら落葉拾いやら頭が下がる。

大分類	小分類	意見概要	主な意見
緑化制度等 (16件)	費用対効果 (7件)	緑と水は重要であるが、市の財政状況を十分に踏まえて進めてほしいとの意見が見られます。また、維持管理費用の縮減を考慮した緑化(樹種の選定など)をすべきとの意見が見られます。	<ul style="list-style-type: none"> ・街路樹は経費節減の為、落葉樹より常緑樹の方が良い。 ・緑を増やすのは悪いとは言わないが、維持管理が伴わなければ本末転倒。やみくもに緑を増やさず、バランスを考えてほしい。 ・美しい緑は大切ですが、他の予算との兼ね合いもあるので、あまりにも不均衡なお金の使い方までは望まない。 ・緑豊かな市づくりもけっこうだが、予算が余る程あるわけではない。必要最低限にすべきで将来的には削減傾向にすべきでは。
	規制や指導 (5件)	景観形成や雨水浸透機能の確保などの面から、住宅地開発における緑化規制を行うべきとの意見が見られます。また、農地や庭木などの適正な管理について、市で指導すべきとの意見が見られます。	<ul style="list-style-type: none"> ・宅地開発する場合、面積に応じて樹木を植えるように義務付けるようにして欲しい。 ・建坪の規制をして庭に草花木のある住宅にして下さい。 ・新築される個人住宅の敷地にはコンクリート敷設がほとんどで、全く緑が無い、雨水は全て道路に流出している。 ・農地や庭木の管理など行政側から大いに指導をお願いしたい。
	支援策等 (3件)	取り組み意欲の向上の面から、生垣化や緑化(花)などに補助金を出すなどの支援をしてほしいという意見が見られます。	<ul style="list-style-type: none"> ・生垣に対して市から補助金が出ていたが、無くなってしまった。そういった活動があると「やらなくては、頑張ろう」と思う。 ・花をよく植えたり、剪定している方には花の寄付や、補助金を出すと、緑化する家が増えるかも。
ルールやマナー (11件)	ゴミ問題 (8件)	公園のゴミや多摩湖周辺の緑地への不法投棄が目立つのが残念という意見が見られます。	<ul style="list-style-type: none"> ・多摩湖周辺の不法投棄の対策が重要であると考える。 ・多摩湖がとても好きだが、ゴミが落ちていることがあって非常に残念。 ・多摩湖周辺の不法投棄や経営していないホテルの数々、とても汚くて、暗いイメージ。緑がたくさんでも残念。 ・ニツ池公園の池もゴミがひどい。 ・植えられた花を切り落としたり、同じ場所にゴミが捨てられるのは、とても残念。
	その他	庭木や鉢植えなどの道路へのはみ出しや草花の盗難などルール違反があるとの意見が見られます。	<ul style="list-style-type: none"> ・民家の樹木や生け垣のマナーが悪い。道路にはみ出しているものが多い。鉢植えも道路に出さないように取り組んでほしい。 ・店舗の前に花のポットを設置しているが、「盗っ人」が増えて心無い人に頭を悩まされている。盗難防止の看板があればと思う。
安全・安心 (10件)	植栽管理 (6件)	街路樹などの鋭利な剪定跡が危険であるとの意見が複数見られます。また、道路にはみ出した低木、鬱蒼として暗い公園など、交通安全や防犯上問題のある植栽についての意見が見られます。	<ul style="list-style-type: none"> ・街路樹の剪定が雑すぎて、枝の鋭利な切り口に危険を感じる。 ・市道沿いに灌木が、枯れていたり、切り口が鋭くなっている。 ・芝がボーボーに生えている状態の中で子供たちが遊んでいた。キレイな所で子供たちを遊ばせたい。 ・植物が道路側にはみ出て生えていて危険を感じることもある。 ・公園の樹々が鬱蒼としていて暗く、防犯面で不安に思う。
	その他	ベンチや遊具等の劣化や、池や小川等の水質の悪化など子供が安全に遊べるようにしてほしいとの意見が見られます。	<ul style="list-style-type: none"> ・木のベンチなど老朽化していて誰かが怪我してもおかしくない。 ・公園の遊具やフェンスの劣化が散歩していると気になる。 ・子供が安心して水遊びできるよう池や小川の水の衛生管理を徹底していただきたい。

大分類	小分類	意見概要	主な意見
情報発信 (10件)	PR (7件)	緑の基本計画や市の緑と水に関する取組みについて、もっと情報発信すべき(本アンケートではじめて知った)との意見が多数見られます。	<ul style="list-style-type: none"> ・本計画を知らなかったのもっとメディアや啓発行動をすべき。 ・知らない「緑と水」の取り組みがあり、活動されていることを今回知った。もっと市民にアピールしてはどうか。 ・保全に協力したいのですが、何をやればよいかわからず。このような活動は、賛同者を募る前に十分な広報活動が重要と考える。 ・市内ウォーキングマップを作成し、緑と水について関心・理解を深める機会を持たせる。
	その他	公園や道路の樹木や草花の名前を樹名板などで表示してほしいという意見が見られます。	<ul style="list-style-type: none"> ・街路樹や公園に植えられている草木の名称や特徴を表示することで市民の緑に対する知識や関心を強くして行けるのでは。 ・木や花の名前に詳しくないので、表示されると良い。
環境保全 (8件)	生きものとの共生 (5件)	在来生物の生息環境を保全してほしいという意見が見られる一方で、カラスやムクドリなどの鳥害対策を求める意見も見られます。	<ul style="list-style-type: none"> ・たった1本の木の周りには小さな生命の宇宙が広がっていることを忘れないで欲しい。 ・春の小川、メダカの学校、赤トンボ、日本の自然を守りたい。 ・東大和市駅前の街路樹の鳥害の対策。 ・カラスが増えており、カラス対策を是非、お願いしたい。
	その他	地球温暖化対策の観点からも緑と水を保全してほしいという意見が見られます。	<ul style="list-style-type: none"> ・気温上昇を避けるため緑を破壊しないでください。 ・クマゼミの鳴き声に温暖化が進んでいるのだと最近実感している。なので緑地を増やしていくことは重要だと思う。
緑と水の配置 (8件)	公園 (5件)	特定の地域で身近な公園がないという意見がある一方で、大きな公園のすぐ隣に小さな公園があるなど計画的に配置してほしいとの意見が見られます。	<ul style="list-style-type: none"> ・近所に子供たちが遊べる公園が全くない。 ・中央1～2丁目の公園が少ない。芋窪地区の公園は緑が少ない。 ・身近な「ポケット公園」があちこちでできることを望む。 ・大きい公園があるのにすぐ横に小さい公園がある。ただ公園や緑を増やすのではなく、その場所にあった計画をしてほしい。
	その他	特定の場所だけでなく、市全体の緑化を進めるべきとの意見が見られます。	<ul style="list-style-type: none"> ・市全体を緑地化すべきで、特定の場所だけをきれいにしても、その場所に行かない人や関わらない人には何も伝わらない。 ・1点集中樹木林より、市全体の平均樹木林が良いと思う。